

# 第52回 全国幼年美術の会 夏季大会

## 2015.8.1 龍谷大学(京都深草キャンパス)

幼年美術の会は幼稚園・保育園及び小学校低学年の保育と表現活動の研究会として最も歴史が長く権威のある団体です。ぺんてる株式会社が50年以上もの間物心両面にわたり研究会をささえています。



会場の龍谷大学深草キャンパス



「絵を読む会」先生方が子供達のクレヨン画を5枚づつ持ち寄り、どう子供達と向き合ったか、どう指導したかを報告し合います。



保育の中の子供の「心」が育つ「表現」と題して、東京大学大学院教授 秋田喜代美先生と岡山大学大学院教授 大橋功先生の 特別対談。美育文化の誌面で先生方に好評の企画が現実に聴講できるとあって500人を超える幼稚園の先生方・保育士を目指す学生で会場は満席。

右下は最初にご挨拶された ペんてる櫛の和田社長。



画材の基礎の講義の中で、クレヨン・パス・コンテに続いてクレヨンニスを紹介されました。また画材の展示室にぺんてる櫛以外では 唯一和信ペイントのクレヨンニスのコーナーが設けられました。

